

ESD（持続可能な開発のための教育）や
SDGs（持続可能な開発目標）について学びたいという学校の皆さまに…

ESD アドバイザーを派遣します！

持続可能な未来づくりのに向けた教育を推進するため、文部科学省と環境省は連携して、全国8カ所に「地方ESD活動支援センター」を設置しています。「ESDやSDGsについて、より詳しく学びたい」「地域の教員や保護者と知識を共有したい」という学校教員の皆さまのご要望に応え、北海道地方ESD活動支援センター（札幌市）は、ESDアドバイザー派遣制度を設けました。ぜひご活用ください。

ESDのより詳しい情報は・・・ [ESD推進の手引き](#) [Q 検索](#)

1. 派遣制度のねらい

ESD（持続可能な開発のための教育）をより詳しく学び、授業の進め方や学校運営等に活用したいとお考えの学校教員等の要請に応じて、学校や地域での教員研修等の場に、ESDについて学識と実践経験を有するESDアドバイザーを派遣するものです。

アドバイザーは要請に応じて、ESDに関する講演や情報提供、アドバイスをを行います。

2. ESDアドバイザー登録者（所属は2019年4月現在）

- ・金澤 裕司さん（羅臼町教育委員会 自然環境教育主幹）
キーワード：自然と人間／地域の持続的発展／総合的な学習による学力向上
- ・設楽 正敏さん（北広島市東部小学校 校長）
キーワード：自発的な行動／担い手／参加型アプローチ
- ・松田 剛史さん（藤女子大学人間生活学部人間生活学科 准教授）
キーワード：SDGs／カリキュラム・マネジメント／PBL／教育課程

3. ESDアドバイザーの利用手順 ※利用条件は申請書に記載しています。

- ①派遣希望日の1か月前までに、別紙1（学）「ESDアドバイザー派遣制度 申請書」に必要事項をご記入の上、E-mailもしくはFAXにて、センターにご提出ください。
- ②申請書受理後、おおむね3営業日以内に、センターより申請者に派遣の可否をご連絡します。
- ③派遣決定から当日までアドバイザーとの調整事項があった場合、センターへご連絡ください。
- ④派遣終了後、1か月以内に別紙2「ESDアドバイザー派遣制度 報告書」に成果や感想等をご記入の上、E-mailもしくはFAXにて、センターにご報告ください。

なお、申請書と報告書はセンターウェブサイトよりダウンロードできます。

裏面は申請書になっています！

4. 派遣の回数・時間数・費用

(1) 派遣の回数・時間数

アドバイザー派遣は一団体につき年に2回まで（※）です。同じアドバイザーを2回派遣することも可能です。※センターが必要と認めた場合はこの限りではありません。

アドバイザーの活動時間は、1回につき2時間を予定しています。

(2) 派遣の費用

アドバイザーへの謝礼及び交通費はセンターが負担します。その他、必要となる経費については、申請者でご負担ください。※予算の都合上、派遣制度が年度途中で終了する場合があります。ご了承ください。

●活用事例

対象：校長、教頭など

内容：持続可能な社会と教育の関係、
学校経営計画とESDの関連とは
その他、教員研修でもご活用可能です！

●お問い合わせ



北海道地方ESD活動支援センター
Education for Sustainable Development

〒060-0042 札幌市中央区大通西5丁目11番大五ビル7階

環境省北海道環境パートナーシップオフィス（EPO北海道）内

TEL 011-596-0921 FAX 011-596-0931 E-mail inf@hokkaido-esdcenter.jp

ウェブサイト <http://hokkaido.esdcenter.jp/>

業務時間 午前10時から午後6時まで 休業日 土・日・祝日・年末年始

ESD アドバイザー派遣申請書

公益財団法人北海道環境財団

理事長 小林 三樹 様

(北海道地方 ESD 活動支援センター事業責任者)

学 校 名

代表者名

ESD アドバイザー派遣制度設置要綱に基づき、次のとおり申請します。

●利用条件の確認 (該当する項目にを入れてください)

- 派遣の目的が ESD の導入・実践・課題解決であること 対象が ESD の実践者であること
申請団体が非営利団体であること 宗教・政治活動が目的ではないこと

1. 派遣希望日時

第1希望：令和 年 月 日 () 時 分～ 時 分

第2希望：令和 年 月 日 () 時 分～ 時 分

第3希望：令和 年 月 日 () 時 分～ 時 分

2. 派遣を希望するアドバイザー (該当する項目にを入れてください)希望なし アドバイザー名：3. 解決したい課題 (該当する項目にを入れてください)

- ESD と教育のつながりや必要性が不明 授業における ESD の扱い方が不明
SDGs と ESD の関係性が不明 ユネスコスクールでの取り組み方
「主体的・対話的で深い学び」の促し方を知りたい 総合的な学習の時間の設計
その他 ()

4. アドバイザーに求める内容 (該当する項目にを入れてください)

- ESD・SDGs の理論と実践例 学校経営と ESD・SDGs の関係性
教育課程へ ESD・SDGs の位置づけ 学校と地域の連携方法 授業実践
総合的な学習と他教科の連携
その他 ()

5. 派遣先 (該当する項目にを入れてください。「校長室」等具体的な場所をご記入ください)

学校内 () その他：名称：
住所：

6. 対象者・相談形態 (該当する項目にを入れてください)

管理職等 () 教員 参加予定人数 人
対面 校内研修 その他 ()

7. 使用可能設備 (アドバイザーの派遣先で使用できるものをにてお知らせください)

黒板/ホワイトボード スクリーン パソコン DVD プレーヤー その他 ()

8. ご担当者

(フリガナ) 氏 名	()	ご所属	
ご住所	〒		
TEL		FAX	
E-mail			

- ・上記内容を北海道地方 ESD 活動支援センターで確認後、派遣の可否を連絡します。
- ・記載欄が不足する場合は、適宜、欄を拡張して記載してください。
- ・本申請書は、派遣希望日の1カ月前までに提出をお願いします。

【提出先】北海道地方 ESD 活動支援センター E-mail : inf@hokkaido-esdcenter.jp / FAX : 011-596-0931